

1月は麦踏み、土入れ、追肥を行う時期です。

生育が3～4葉期になったら、遅れず、作業を行いましょう

重要! 土入れや除草剤を使って生育期除草を徹底しましょう！重要!

雑草が発生すると、養分の吸収阻害や、光合成阻害による収量・品質の低下、また、種子が収穫物に混入することにより、品質の低下につながります。

土壤処理剤で除去しきれなかった残草は、生育期除草剤や土入れを実施し、除草を徹底して行いましょう！

①耕種的防除（土入れ）

	効果	作業時期	作業回数	注意事項
土入れ	除草・幼穂保護 無効分けつ抑制 耐寒性向上 倒伏防止 凍霜害の防止	麦の4葉期～ 茎立期	2回 ※生育過剰の時は、 回数を増やす	作業は土が乾いたときに実施。 1回目は土を薄くかける。

除草剤については裏面へ記載しています。



豊肥振興局HPでは、
カラーで見られます！

②化学的防除（除草剤）

【注意事項】

農薬を使用する際は、周辺の他作物へのドリフトに注意

薬剤名	使用時期	薬量 (希釀水量)	散布方法	スズメノ テッポウ	ヤエ ムグラ	タデ類	カラスノ エンドウ	カズノコ グサ
バサグラン 液剤 (大麦)	生育期 大麦は収穫90日前まで 小麦は収穫45日前まで	100～200ml/10a (70～ 100L/10a)	雑草茎葉散布 又は全面散布	効果なし	4節期 まで	生育初期のみ 効果あり	6葉期 まで	3葉期 まで
ハーモニー DF® (大麦)	麦1葉期～ 節間伸長前	10g/10a (通常散布50～ 100L/10a)	雑草茎葉散布 又は全面散布	5葉期 まで	4節期 まで	生育初期のみ 効果あり	効果が 劣る	効果なし
	は種後～ 節間伸長前	5～10g/10a (通常散布50～ 100L/10a)						
ハーモニー DF® (小麦)	幼穂形成期 但し、 収穫45日前まで	3～5 g /10a	雑草茎葉散布 又は全面散布	5葉期 まで	4節期 まで	生育初期のみ 効果あり	効果が 劣る	効果なし
	は種後～ 節間伸長前	5～10g/10a						
	節間伸長開始期～ 穂ばらみ期 但し、 収穫45日前まで	5～10g/10a						
	麦1葉期～節間伸長前	10g/10a						



農薬を使用する際は、必ずラベルの確認を行いましょう！